

『読書バリアフリー計画』

『第3次日進市障害者基本計画』において『読書バリアフリー計画』の内容を記載し、2つの計画を兼ねる

★新規 ●拡充 ▲縮小・見直し ■継続

基本 目標	基本 施策	単位 施策	施策の内容	令和4年度の状況(参考)	令和5年度の方針
2 自分らしく生きられるまち					
3)生涯学習の推進					
③図書館における読書活動の推進					
			<p>・障害者サービスの情報提供 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)の施行を受け、図書館への来館が難しい人や視覚障害などのある人へのサービスについて周知、啓発を行います。</p>	<p>■広報にっしんや図書館ホームページ、にっしんの福祉、館内での掲示等を通じて広く利用者へ周知を行う。</p>	<p>■広報にっしんや図書館ホームページ、にっしんの福祉、館内での掲示等を通じて広く利用者へ周知を行う。 ●地域福祉課や介護福祉課、地域包括支援センター、障害者福祉センター等と連携し、高齢者や障害のある方へ向けた図書館における障害者サービスの周知に努める。</p>
			<p>・誰でも利用しやすい読書環境の整備 障害の有無に関わらず、どなたでも快適に利用できる特別な図書資料等を導入し、提供していきます。</p>	<p>■大活字本や点字図書、さわる絵本などの従来からある図書資料に加え、LLブックやオーディオブック、マルチメディアデジター等の特殊な資料を充実させていく。</p>	<p>■大活字本や点字図書、さわる絵本などの従来からある図書資料に加え、LLブックやオーディオブック、マルチメディアデジター等の特殊な資料を充実させていく。 ●障害や障害者等への理解を深めることのできる資料を収集、提供する。</p>
			<p>・窓口におけるコミュニケーション方法の充実 総合窓口や有人カウンター、レファレンスカウンターでの新たなコミュニケーションツールとして「UDトーク」を導入していきます。</p>		<p>★12月から図書館用携帯電話を設置してUDトークを利用できるようにする。</p>
			<p>・視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」の活用 日本点字図書館がシステムを管理し、全国視覚障害者情報提供施設協会が運営を行う「サピエ」の活用に向けて周知や情報提供を行います。</p>	<p>■広報にっしんや図書館ホームページ、にっしんの福祉、館内での掲示等を通じて広く利用者へ周知を行う。</p>	<p>■広報にっしんや図書館ホームページ、にっしんの福祉、館内での掲示等を通じて広く利用者へ周知を行う。 ●障害者福祉センター等と連携し、読書ニーズの発掘や利用申請に向けての相互調整を行う。</p>
			<p>・関係機関との連携 障害者サービスを展開するに当たり、関係する機関と連携し情報交換等を行うことでより良いサービスを提供していきます。</p>	<p>■図書館で策定した「第2次日進市子ども読書活動推進計画」に関連して関係機関等の意見を聴取する場としての「日進市子ども読書活動推進会議」の構成員として、障害者サービス関係者(障害者福祉センター)を加える。</p>	<p>●「日進市子ども読書活動推進会議」の構成員に、新たな障害者サービス関係者(介護福祉課や地域包括支援センターなど)を加えていく。</p>